東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー
テーマ

奉仕を通じて
平和を

Vol.46　第2223回例会　2012.7.19

今年度会長テーマ　和で輪を広げ、前に進もう

■司会：
相羽例会運営委員

■点鐘：中丸会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
野澤パスト会長

◆ビジター：
東京東大和ＲＣ
会長　浦川哲男　様
幹事　渡邉　裕　様

■会長報告　中丸会長

皆さんこんにちは。
梅雨が明け大変暑い日が続いておりますが、会員の皆様には熱中症や夏バテに十分ご留意頂きたいと思います。
本日は東京東大和ＲＣ浦川会長、渡邉幹事ようこそおいで下さいました。そして一昨日にお伺いした際は大変御世話になりました。
さて、日曜日に八坂神社例大祭に出席し、ロータリークラブの会長として玉ぐしをあげてまいりました。雅楽の演奏とともに巫女さん役の若い女性が浦安の舞を踊り、日本の古式ゆかしい伝統芸能を拝見してその優美さに感動して帰って来ました。
昨日と一昨日は東京東大和ＲＣと東京武蔵村山ＲＣの例会へ表敬訪問をしてまいりました。それぞれのクラブで司会進行等、例会の進め方には違いがありますが、共通する事もありました。それはパスト会長がどちらのクラブでも親睦委員としてニコニコの発表をされていました。どちらのクラブも以前、会員数は当クラブより少ないクラブでしたが、現在はほぼ同じような会員数です。両クラブとも、当クラブより早く会員の減少に直面し、少ない会員数でクラブ例会を盛り上げるべく協力し合っている姿を拝見してきました。私も次年度は直前会長としてパスト会長の仲間入りです。例会を盛り上げるべく、縁の下の力持ちにならなくてはとの感を強くして帰ってきました。
以上で本日の挨拶を終わらせて頂きます。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　FAX　042-395-1166

■幹事報告　　赤木幹事

■ガバナー事務所：
・2012～13年度上期地区人頭賦課金について
①地区運営費・事業費@7000×31＝217,000
②ガバナー月信購読料@360×29＝10,440(会長・幹事分除く)
③青少年交換プログラム@1500×31＝46,500
・2015～16年度ガバナーノミニー候補者推薦のお願いについて

■東京清瀬ＲＣ：
ＦＲＣゴルフコンペ開催日について
9月19日(水)に変更
於　武蔵カントリークラブ　笹井コース
集合　8:30　　スタート　9:15

■東村山消防署：
広報業務協力の依頼について
多摩湖線 西武遊園地駅コンコース内掲示
「火災予防運動実施中」横断幕作成に関わる費用の協力

■東村山市体育協会：
第49回市民納涼の夕べの中止について
諸事情により中止→スポレク・フェスティバル事業として別途計画中

■国際ロータリー日本事務局：
2012～13年度上半期報告(ＲＩ人頭分担金)について
2012年6月30日の会員数にて換算→908ドル

■東京青梅ＲＣ：
第2回多摩分区連絡会の案内の受理について
2012年8月24日(金)　16:00～
於　フォレストイン・昭和館

■スポーツ祭東京2013東村山市実行委員会：
スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会)
バスケットボール競技リハーサル大会の開催について案内
大会名：第50回男子・第42回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
期　間：平成24年8月11(土)～13日(月)
場　所：東村山市民スポーツセンター

■例会変更：
東京東大和ＲＣ　7月31日(火)→夜間移動例会
東京福生ＲＣ　7月25日(水)→夜間例会
8月15日(水)→休会
9月19日(水)→東京福生中央ＲＣと合同例会
東京福生中央ＲＣ　7月25日(水)→夜間例会(他)
8月 1日(水)→振替休会
8月15日(水)→休会
8月29日(水)→移動例会
9月26日(水)→移動例会

■回覧：ハイライトよねやま
小平ＲＣ週報

■近況報告

■米山奨学生：
朴動浩 様

こんにちは。7月の学会は個人的な事情で遅れて参加することになりました。
暑い日が続いてますので皆さん、元気で体調に気をつけてください。ありがとうございました。

■出席報告　　戸澤例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
31	27	0	3	86.67

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：3名
■前々回出席率メークアップ修正後：90.00%
■前々会メークアップ者：
飯田会員：理事会

■ニコニコＢＯＸ　　中條クラブ管理委員

◆東大和ＲＣ：
本日は挨拶でお伺いいたしました。1年間よろしくお願いします。
◆野澤会員：小町さんの素晴らしい設計により、お陰様で隠居小屋が完成しました。お茶

飲みにおいで下さい。

◆田中会員：浦川会長、渡邉幹事、お忙しい中ようこそ東村山へ。いつもお世話になっています。先日の多摩カップ北多摩ゴルフ大会111名中ハンデに恵まれ見事総合優勝。バンザイ、バンザイ。山宮支店長、応援ありがとうございました。準決勝もチャンピオンとして誇りを胸に頑張ります。

◆神崎会員：休んでばかりですみません。もうしばらくで出席できますので宜しくお願いします。

◆中丸会長、赤木幹事：
東大和ロータリークラブ浦川会長、渡邉幹事、ようこそいらっしゃいました。今年も一年間宜しくお願い致します。

◆當麻会員、山本会員：
浦川会長、渡邉幹事、ようこそいらっしゃいました。本日ゆっくりと例会を楽しんで下さい。

◆山宮会員：田中さん、山本さん、石山さん、多摩カップご参加ありがとうございました。田中さん優勝おめでとうございました。東村山支店代表として本大会も是非優勝して下さい。

◆山本会員：田中ゴルフ部長、多摩カップ優勝おめでとうございます。

本日のニコニコ合計：　35,000円
累　　計　：　176,000円

■ゲスト挨拶

■東大和ＲＣ会長
浦川哲男 様

皆さん、こんにちは。お世話になっております。今年度、東大和ＲＣの会長を務めます浦川です。

東村山ＲＣ会員の皆様には前年度創立40周年の記念式典におきましても多数の方にご出席いただきまして成功裏に終わりましたことをここに厚く御礼申し上げます。また、5月のバンコク世界大会でも東村山の会員の皆様とご一緒して大変楽しくまわらせていただきました。また、今年度、戸澤さんが「オン・ツー・リスボン」の委員長ということで、私はすでに「行く」と言い切ってますので6月のリスボンには夫婦で参加します！今年一年、ご指導の程宜しくお願い致します。

■東大和ＲＣ幹事
渡邉裕 様

こんにちは。今年度、東大和ＲＣ幹事を仰せつかっております、渡邉です。実は他クラブの例会に参加するのは初めてで、東大和の方では司会を全部幹事がやるものですから、他クラブにはこういうやり方もあって、クラブを皆さんで盛り上げているのだな、ということをあらためて感じました。私は東村山の南台小学校、東村山一中を出ており、この辺りでは子供の頃よく遊びましたのでとても身近に感じております。

会長がロータリーのことを一生懸命勉強されており、私はどちらかというと不良会員で、8年目を迎えますがまだあまりわかっていないところもありますが、なんとか会長の後をついていこうと思っております。

皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一年間、どうぞよろしくお願い致します。

■奨学金贈呈

■米山奨学生：
朴動浩 様

■委員長報告

■石山クラブ管理委員長

皆さんこんにちは。「家族親睦移動例会」のご案内です。

日　時：8月25日(土)
出　発：東村山駅東口　夕方4：30出発
　　現地6：15着(東京交通バス)
場　所：銀座 トラットリアマルタ(貸切り)
時　間：夜6：30～8：30
催　し：マジックショー
その他：(ハズレあり)運だめしクジ(クオカードプレゼント)
　　子どもには景品プレゼント

楽しくやります。ぜひご参加ください！回覧の出欠表には、悩んだら○印をお願いします。30人以上目標です。よろしくお願いします!!

■田中ゴルフ部長

浦川会長、渡邉幹事、お忙しい中ようこそ東村山へ。会長さんからはいつも元気を頂いております。
いよいよ来週の月曜日7月23日はゴルフ分区大会です。当クラブからはお忙しい中10名参加申し込み頂いております。感謝申し上げます。個人戦は新ペリア、団体戦はグロススコア、我が東村山ＲＣは強いクラブだと思われています。一人一人が熱い思いで圧倒的な勝利を勝ち取れるよう、また、おいしいお酒を飲めるよう頑張りましょう！いつも話していることですが、心で勝て。次に技で勝て。試合は練習のつもりで。練習は実践の思いで。大会に備えて真剣な練習お願いします。以上です。

■クラブ協議会

■司会：赤木幹事

■山本職業奉仕委員長

☆活動方針
ロータリー活動に置ける不変のテーマの職業奉仕!!職業奉仕活動を通してロータリアンだからこそ学ぶ事が出来る、そして一生かけて追及し勉強していくテーマだと考えます。
本年度の会長方針「和」を持って「輪」を広げよう。の基礎となる例会での職業奉仕の情報交換を活性化させる為に、またメンバー全員が出席したくなる例会を作る為に、本年度は下記の事業計画を行いたいと思います。

☆事業計画
①会長方針及び地区職業奉仕委員会の推進プログラムにも有る3分間スピーチの実施。
トップバッターはご本人の希望で隅屋会員です。その後はメールＢＯＸの順番で行います。
②職場見学(詳細、日程は未定です)
③地区職業委員長の卓話

■漆原社会奉仕委員長

☆活動方針
社会奉仕に関する1992年の声明で、「ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアンひとりひとりの個人生活・事業生活・社会生活に奉仕の理想を適用することである」と記されています。
その奉仕として
・他の人より力のない人を助けたい
・若人が健全に育つように
・地域の人達と一緒に出来るように
以上を考えながら、活動して行きたいと思います。

☆事業計画
事業計画としては
第一に空堀川の清掃です。昨年、前委員長が実施した、ＦＲＣによる空堀川の清掃です。前年とは違い、各ロータリー地区内の空堀川清掃となると思います。尚、作業終了後は清瀬に集合し、ＦＲＣ開催となる予定です。
第二に産業祭への参加です。当クラブでは、20年以上も継続して当市の産業祭で模擬店を出店し、多くの会員・消防少年・交通少年の団員のお手伝いを頂き、ロータリーのＰＲ活動、物資の販売を行い、その収益金は、両少年団の活動資金として提供しています。今年度も11月に出店を予定しておりますのでご協力よろしくお願い致します。
第三に献血への協力です。血液は一年中平均に使用されているそうですが、1月から3月にかけては不足するそうです。特に冬から春先にかけては、学校や企業団体等の協力が得られにくくなるそうです。その為、1月か2月頃、協力できるようにしたいと思います。
最後に地域での密着性が出るように、奉仕を通して自分たちが成長できるように、奉仕を通して縁ができるように、その縁が大きくなるように、ロータリーでなければ出来ない奉仕ができるように皆様と一緒に頑張って行きたいと思います。
一年間、宜しくご協力をお願い致します。

■當麻国際奉仕委員長

☆活動方針
ロータリーの第4奉仕部門であります。国際奉仕の考え方として、「奉仕というロータリーの理想に結束した、職業人の世界的友好による理解、善意及び国際的平和の増進」というのが国際奉仕の考え方であります。
包括委員会として、世界社会奉仕(Ｗ・Ｃ・Ｓ)委員会、ロータリー財団委員会がありますが、国際大会に出席による個人交流等、他国の人々に役立つクラブ活動やプロジェクトに協力して行きます。

☆事業計画
1)世界社会奉仕活動としての「シェルターボックス」援助活動の継続事業としてのスタートの年にして行きます。
この事業をスタートするに当たり、地区補助金として財団より地区活動資金ＤＤＦを活用して行きます。「シェルターボックス」というのは、イギリスのＮＰＯ法人で、今年の3月にＲＩと提携を結びました。シェルターボックスのＮＰＯの会長はイギリスのロータリーメンバーであります。ボックスは一つ一つで6人ぐらいが6か月ぐらいは生活できるボックスになっています。去年の東日本大震災でいち早く200個シェルターボックスが届きました。テニスコートいっぱいにテントが張り巡らされ、仮設ができるまでの間そこで多くの方が生活されました。Ｗ・Ｃ・Ｓにもいろいろありますが、身近なもので援助していけたらと思っております。シェルターボックスは一つ8万円します、最低でも5個ぐらいは必要だと思いますが、一年では難しいと思います。今年をスタートの年にして財団の方に申請し、次年度に実を結ばせようと考えておりますので、よろしくお願い致します。
2)今年度の国際大会に一人でも多くの会員が参加して頂けるように「オン・ツー・リスボン」地区委員会とともに計画立案します。
会長方針の一つでもある、「和」をもとにして国際交流の「輪」を広げたいと思います。

■村田ロータリー財団委員長

☆活動方針
本年度ロータリー財団の委員長を仰せつかりました村田です。中丸会長からのクラブテーマ「和で輪を広げ、前に進もう」というテーマに沿って推進していきたいと思います。副委員に樺澤会員、熊木会員の三名で本年度、頑張らせて頂きます。
本年度ロータリー財団が「ロータリアンからの寄付を原資として、ロータリーが果たすべき、種々の人道的、教育的奉仕活動を行う組織であり、ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすることである。」

☆事業計画
新補助金制度の本格導入に合わせて、ロータリー財団委員会としてはロータリー月間までに「毎年あなたも100ドルを」の標語に表されるように、年次寄付、恒久基金、ポリオプラス基金などを皆様にお願いする推進計画支援。
本年度において、奨学生のための卓話の実施を呼びかけていきます。

■目時米山奨学委員長

この委員会は60年の歴史を誇り、これまでに1万7千人余りの留学生の支援を行っております。
米山奨学会の趣旨は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるべく優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献する、そのために、将来日本と各国とを結ぶ架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することであります。
今年度は地区の委員会で多くの資料を準備しております。会員の皆様には寄付金に対する認識を深めていただきたいと思います。

■飯田新世代奉仕委員長
◆代理：村田委員

☆活動方針
新世代奉仕は、2010年度よりＲＩ規定審議会において第4奉仕部門に新世代奉仕部門が加わり、第5奉仕部門となりました。次の時代を担う未来のリーダー、未来のロータリアンの健全な育成は社会において、また、当東村山ロータリークラブにおいても重要なテーマであります。国際奉仕、社会奉仕の各委員長と密な連携を図り計画を推進していきたいと思います。
また、地域の小、中学生の活動をサポートし、お互いの交流の機会を持ち、社会奉仕・地域交流・国際交流の場をバックアップしたいと考えます。

☆事業計画
1.市内の新世代育成を目的とする諸団体への助成を行う。
2.青少年交換留学生の派遣及び受け入れ体制と環境づくり。
3.東村山市青少年育成市民会議への参加。
4.新世代のための月間(9月)を、会員が青少年を考える有意義な機会とするため適切な講師による卓話研修を行う。
5.インターアクト、ローターアクトクラブからの卓話を行い交流を深める。

■中條青少年交換委員長

☆活動方針
　本年度、当クラブでは交換留学生の受け入れ及び派遣の予定は無く、特に主だった活動はありませんが、15歳から19歳までの若い高校生にとって母国以外での1年間の生活で、その国の文化を知り、その国の友をつくることは意義深い事と思います。今後もＲＣの青少年交換活動が世界平和に寄与できるよう事業を考え行動できる委員会にしたいと思います。

■恒久基金ベネファクター1000＄寄付について

■野澤会員

　こういう形の（1000＄）寄付は2度目です。前回は10万円近かったのですが、今は1＄78円ぐらいなので以前よりは少ないですが、この缶は、いっぱいになると10万円は超えると思います。
　ロータリーというのは奉仕をする個人の集まりだということは言うまでもありません。私は自分の家から職場まで緑道をゴミを拾いながら歩いています。最初のうちは毎日同じ場所にタバコの吸い殻や紙くず、犬のフンなどが落ちていて、頭にくる気持ちで拾っていました。そのうち、ここは子供達の通学路だからきれいにしてやりたい、自分も歩いてきれいな方が気持ちがいいという意識に変わってきました。さらに超越すると、自分の心が豊かになってくるのです。つきつめてみると、こういう行為は自分の為であって、そうなってくると、すごく気持ちがよくなります。奉仕や寄付というのはそういうことだと思います。
　今回の寄付は2年間でこつこつ貯めました。自分の気持ちで寄付をするのだから、お金の使い途はどうでもよく、寄付をすることによって自分の心が満たされるのです。肉体的奉仕でも金銭的寄付でもそこまでいくと素晴らしいことです。ロータリーはすべて自分自身です。精神活動、道徳活動、倫理活動というのはロータリーの素晴らしい活動方針だと思います。ゴールのないマラソンをし続けている、奉仕の理想を追求していくことがロータリーでの生きがいではないかと思っております。奉仕も寄付もこれからも続けていきたいと思います。

■点鐘：中丸会長